

# 政策調査情報

連合北海道総合政策局

## 「政府予算に対する要求と提言」中央省庁要請を実施

連合北海道は、8月3～4日、「2023年度政府予算に対する要求と提言」について、中央省庁要請を行い、3日に6府省に対して要請書手交、4日には連合北海道国会議員団と共に7府省に対して要請書手交と意見交換を実施した。

### ○「2023年度政府予算及び道政に対する要求と提言」

今年度は、連合本部から中央省庁へ要請している事項は割愛し北海道に関わる項目を中心に構成することとしました。7月27日の第3回政策委員会、7月29日の第9回執行委員会を経て、雇用・産業施策、医療・福祉・教育施策、環境・エネルギー施策、新型コロナウイルス感染症対策等に関わる「2023年度政府予算及び道政に対する要求と提言」をとりまとめました。

「2023年度政府予算に対する要求と提言」は13府省156項目にわたり、そのうち7府省41項目を重点要望（意見交換）事項としました。

### ○連合北海道国会議員団会議および中央省庁への要請書手交

8月3日（水）16：00～ 連合北海道総合政策局は議員団秘書の協力を得て、6府省（内閣官房、内閣府、財務省、法務省、環境省、外務省、防衛省）に対して、要請書を提出しました。

8月4日（木）8：30～9：15 参議院会館会議室において杉山会長、藤盛事務局長、荒木副事務局長、小倉総合政策局長、海野同次長、議員団会議会長の徳永エリ参議院議員、同幹事長の道下大樹衆議院議員をはじめとする議員および秘書団の参加のもと、「連合北海道国会議員団会議」を開催し、議員団へ要請書の手交、概要説明および意見交換を行いました。



杉山会長から徳永議員へ要請書手交

9：30～12：00 コロナ感染防止対策のため、参議院会館会議室に重点要望事項のある7府省（内閣府原子力防災、農林水産省、経済産業省、総務省、文部科学省、国土交通省、厚生労働省）の担当者が時間交替で参加する方法で、要請と意見交換を行いました。

（※要請内容及び重点項目の省庁回答は連合北海道 HP に掲載しています）



意見交換中の連合北海道要請団と国会議員団



感染防止対策で各府省の担当者は、項目ごとに交代制

### ○今後の取組み

「2023年度道政への要求と提言」に関しては、今年度は来春の知事選挙を控え骨格予算の編成となることから、来春の選挙後に速やかに要請することとします。ただし、直近の課題については、道議会民主・道民連合、北海道結志会との意見交換等を通じて、道議会3定での意見反映に努めることとします。

あわせて「2023年度道政への要求と提言」をベースに、「2023年度市町村予算に対する要求と提言」についても、各地域協議会を通じて要請することとします。